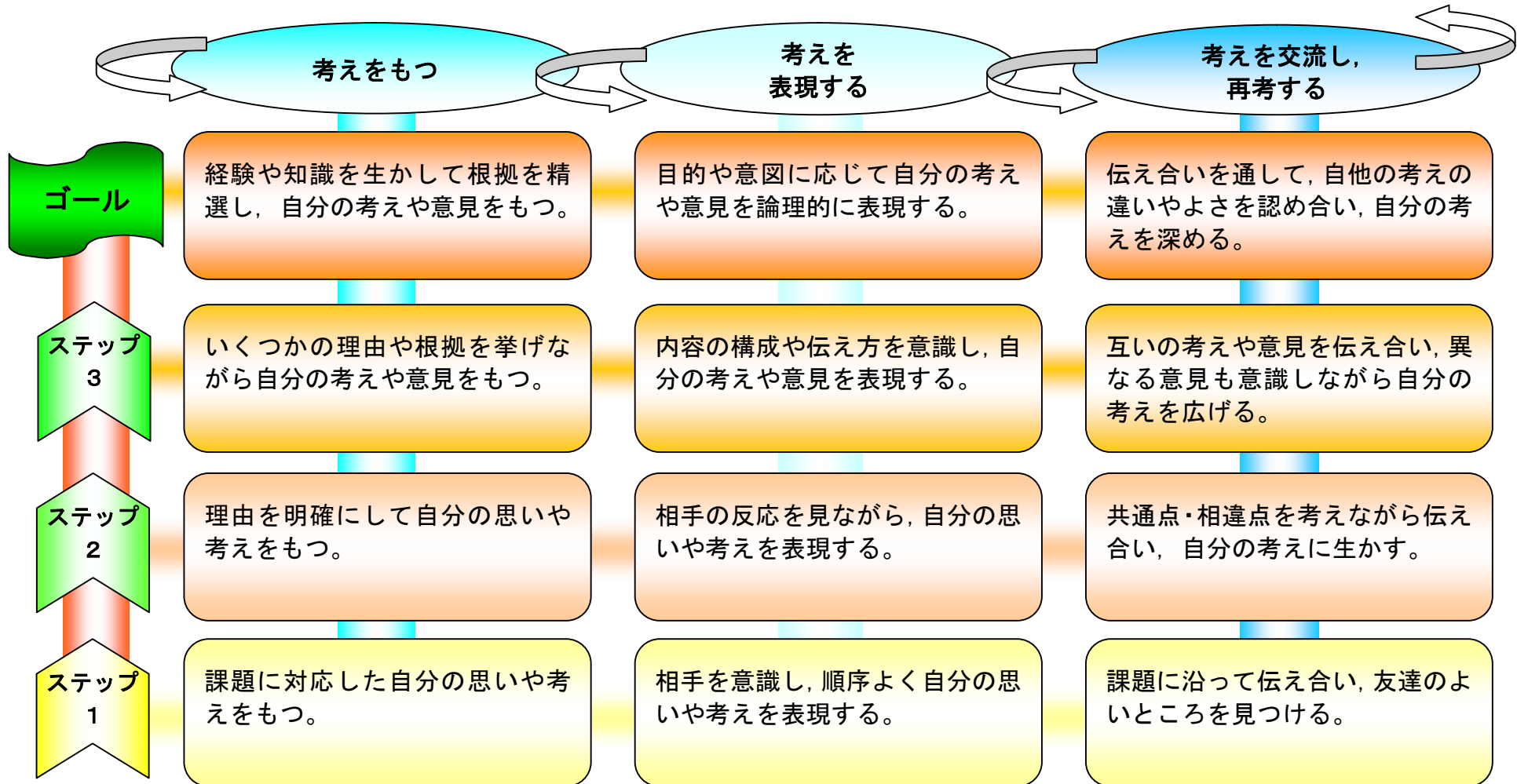


小中9年間で育成を目指す子供像（言語活動を通して応用力が身に付いた子供の姿）



※ ステップは発達の段階から、ステップ1：小学校1・2年生、ステップ2：小学校3～5年生、ステップ3：小学校6年・中学校1年生、ゴールは中学校2・3年生をめやすとして考えたものである。